

発議案第14号

普通教室へのエアコン設置を含めた学校施設の暑さ対策について早期の
検討を求める決議について

上記の発議案を別紙のとおり会議規則第14条第1項の規定により提出しま
す。

平成26年6月17日

八千代市議会

議長 坂本 安 様

提出者	八千代市議会議員	嵐 芳 隆	印
	同	木 下 映 実	印
賛成者	八千代市議会議員	成 田 忠 志	印
	同	海老原 高 義	印
	同	小 林 恵美子	印
	同	原 弘 志	印
	同	横 田 誠 三	印
	同	西 村 幸 吉	印

提案理由

執行部に対し、現在行っている市内公立小・中学校普通教室における扇風機導入効果の検証結果をさらに進め、早急にエアコンの設置を含めた学校施設の暑さ対策の具体的な検討に入るよう求める。

これが、本案を提出する理由である。

普通教室へのエアコン設置を含めた学校施設の暑さ対策について早期の
検討を求める決議

市内公立小・中学校の普通教室へのエアコン設置については、多くの議員から議会において質問があり、これに対し執行部からは「現時点では扇風機の導入効果を見た中で、今後検討してまいりたい」との答弁がなされている。また、市内小・中学校全ての普通教室へエアコンを設置することは、受電設備の整備を含め多額の費用を要し、本市の現下の財政状況では早期の実現は厳しいことは十分に認識しているところである。このことから本来は、平成23年度に市内小・中学校の全普通教室に設置した扇風機の導入効果を十分慎重に検証した上で、エアコン設置の検討を行うべきと考えるところである。

しかしながら、今年5月の気温は、昨年の同時期に比して上昇傾向にあり、学校施設の暑さ対策の必要性はさらに高まっている。気象庁の観測所がある船橋市において5月31日の最高気温は32.2度と、直近3年間ではなかった5月中の真夏日を記録している。

このような状況下で授業を受ける児童・生徒のことを考えれば早急に、普通教室への扇風機導入効果の検証を進めることとあわせて、エアコン設置を含めた暑さ対策の検討を行う必要がある。その際は、エアコンが子供たちの健康にどのような影響があるのか等、専門的な知見からの検討を行わなければならない。

以上のことから、議会は、本市の宝である子供たちのため執行部に対し、現在進めている扇風機導入効果の検証結果を早急に示し、普通教室へのエアコン設置を含めた学校施設の暑さ対策について、早急に具体的な検討に入るよう求める。

以上、決議する。

平成26年6月26日

八千代市議会